

令和3年度 事業報告

高齢化が進行し、厳しい経済情勢のなか、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、会員が長年培った知識、経験、技能を生かして働くことにより、高齢者が健康で生きがいのある生活を送り、社会参加による「生涯現役社会」の実現と、活力ある高齢社会、地域づくりに貢献してまいりました。

以下、令和3年度事業実績について報告します。

1 会員の拡大

(1) 会員の状況

令和4年3月31日現在の会員数：男性123名、女性94名、合計217名。平均年齢75.6歳、粗入会率5.2%、最高年齢は男性が92歳、女性は85歳でありました。

(2) 調査研究

新しい事業を発掘し高齢者の就業率の向上を図るため、役職員による先進地視察研修を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施できませんでした。

(3) 普及啓発への取り組み

入会促進活動として、町広報誌による入会案内と年1回発行の「シルバーとよやま」を9月に全戸配布して、入会促進をいたしました。女性委員会が年6回開催され、女性会員拡大に向けた教室や座談会を開催し、花壇づくりや小牧市の女性委員会との交流をいたしました。また、入会を希望する60歳以上の方を対象にした入会説明会を随時開催しました。

広報活動としては、ホームページ・フェイスブックの定期的更新と会員向け「月刊しるばーだより」を毎月発行しました。

2 事業実績

(1) 請負・委任等事業

受注件数：431件（公共事業11%、一般企業等16%、個人・家庭72%、独自事業1%）、会員就業延人員：26,621人日、

契約金額 111,818,659円。前年度対比 0.52% の増額
(公共事業 53.1%、一般企業等 38.9%、個人・家庭 7.2%、
独自事業 0.8%)、就業実人員は、188人で就業率：86.6%
となりました。

(2) 派遣事業

平成 24 年度から、より多様な働き方に対応した雇用・就業機会
を確保するために実施しております。

今年度は 6 件の受注件数があり、就業延人員は 1,293 人日、
契約金額 6,053,305 円でした。

(3) 指定管理事業

会員の就業機会を確保するため、町内に 3 か所ある豊山町学習等
供用施設を管理運営しており、施設の利用受付・清掃・保守業務等
に従事しています。新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う影響に
より、施設利用料収入は昨年度に比べると回復したものの未だ減収
ですが、管理人の努力により安定した事業運営ができました。

(4) 独自事業

ふれあい農園事業(売上金 737,730 円)、包丁研ぎ事業(売
上金 14,000 円)、野菜の販売事業(売上金 65,210 円)を
実施しました。

3 安全・適正就業の推進

役員、職員による安全就業パトロールを抜打ちに年間 8 回実施し
ました。しかしながら、安全意識の高揚に努めていましたが作業中の
不注意による傷害事故と賠償事故が発生しました。

4 会員の交流やボランティア活動の推進

趣味の同好会活動として、ボウリング大会、カラオケの会(休会中)
による会員相互の交流を図っています。

ボランティア活動として、ペットボトルキャップの回収を行って
おり、3 月末現在で累計 586 人分を越えるポリオワクチンの寄付
ができています。